

ATTAKA vol.8

田原市民活動支援センターだより「あったか」

A=渥美のア、TA=田原のタ、AKA=赤羽根のアカをくっつけたロゴで、
あったかい心で、つながるあったかいまちづくり、そんな活動はあったかい、とあったか尽くしのだよりです。

2021. 9. 15 発行 発行・編集:たはら市民活動応援隊

教えて！あなたの団体

今回は、子育てサークル **cocosca** (ココシカ) について、代表の小久保祥子(さちこ)さんに聞きました。**cocosca** (ココシカ) は、昨年末立ち上がった「渥美イドバ」の新名称です。メンバーは、0～3歳の子育て中の主婦6人で、小久保さんも介護福祉士として13年働いた経歴を持つ、堀切町に住む一児のママさんです。

小久保さんとお子さんの悟良(ごろう)君



活動を始めたきっかけを教えてください。

元々大家族で育ち、賑やかなことが好きで、みんなが家族のようにあったかい気持ちで集まれる場が欲しいなと思っていました。それで、「まちづくり」というと大仰だけど、こんなことしたら面白いねとか話す場に顔を出したりもしていました。そんなとき、私が好きでフォローしていた田舎暮らしの素晴らしさを発信している人が、全国各地で講演会をしたいので主催してくれる人を募ることがありました。思い切って応募したところ、私の企画が通り、昨年12月アイプラザ豊橋でその人の講演会を主催しました。この経験が私の自信になり、活動のきっかけになりました。それでその後、「私も田舎暮らしの良さを伝えたい」と、子育てを中心とした田舎暮らしの良さを考える、子育てサークル「渥美イドバ」を立ち上げました。

名称をなぜ **cocosca** (ココシカ) に変えるのですか。

子育てを中心にしたサークルですが、この地の良さを伝えたいというメッセージをもっと表す名として、「ここにしかないもの」「ここしかない」で、「ここしか」となり、「cocosca」(ココシカ) にすることにしました。

これまでの活動の様子を教えてください。

一応毎月22日を活動日と決めたのですが、季節に添った遊びを大事にしているので、日にちも場所もいろいろ変わっています。畑でどろんこ遊びしたり芋を植えたり、海で砂遊びしたり、堀切市民館で段ボール遊び、絵の具でベタベタ遊びをしたりしました。また、堀切市民館で、子ども服譲渡会を行ったりもしました。

集まりやその準備には、地域で活動するおじいちゃん世代の人や子育てから手が離れた先パイママさん達が相談に乗ってくれたり、作業を手伝ってくれたりして、子ども達とみんなで賑やかにやっています。



2021.4.21 子ども服譲渡会



どろんこ遊び、段ボール遊び、絵の具でベタベタ遊びを楽しむ

今後の活動について、どのように考えているか、教えてください。

自然に添った暮らしの中では、「あの雲は何に見える」「この木はどんな気持ち」など、検索しても答えの見つからないものに出逢います。そういう出逢い、気づきは、人を思いやること、ものを大切にすることに結びつき、豊かに生きることにつながっていくと思います。ですから、山あり川あり海ありの、田舎の自然を生かした子育て活動をしていきたいと思っています。

また、今も残る、古き良き時代の田舎の文化、支え合い助け合いのあたたかい世界が子ども達へ受け継がれていくようにしたいと考えています。そのためにまず私たち母親が地域の人やお年寄りと交流の機会を持ち、昔の話を聞いたり、味噌作りやたけのこ狩り、季節季節での畑仕事など、昔ながらの手作業を教わり、手作りのよさ、手間をかけることの豊かさを体験し、昔ながらのものを体現できるようになりたいと思っています。

そして、子ども達に、「ここで育った思い出や経験を誇りとし自信とするようになってほしい」「世間に出ていざ戻ってきたいと思ってほしい」と思っているの、そんなふうにも思ってもらえる姿を示さなければいけないと思っています。「できない理由を探すより、できる可能性を考える」、「どんなことでも工夫やアイデアで思いは叶えられる」といった考えを、言葉で教え込むのではなく、私たちの背中で伝え、いつか子ども達が成長した時、母の姿からふとそういうことを思い出してもらえるよう、いろんなことに果敢にチャレンジしていきたいと思っています。

将来の夢を教えてください。

- 1、支え合い、助け合い、安心して頼れる cocosca があるから、子どもを何人産んでも大丈夫！と思ってもらえる cocosca にしたい。
- 1、みんな違った考えを持っていて当然と思うので、考え方が違って誰も居心地のよい、何でも気軽に言い合える場にしたい。

第 15 回しみんのひろば 10月17日(日)inサンテパルク

市内の市民活動団体のPRの場、交流の場である「しみんのひろば」は、今年15回目を迎えます。今年は、サンテパルクたはらのサンテドームで、10月17日(10時~15時)に開催します。「しみんのひろば」実行委員会では、パネル展示やステージ発表、バザー、ブース体験などを通して、市民活動を知り、また楽しんでもらえるよう、開催に向けて準備を進めています。是非足をお運びください。

編集後記

コロナ禍、また子育て中ということで小久保さんには会えずに残念でした。でも、電話の向こうから悟良君のかわいい声が聞こえ、ほのぼのとさせてもらいました。小久保さん、いろいろありがとうございました。

ご意見・ご感想は

田原市民活動支援センター まで

開設場所 田原文化会館フリースペース

開設日時 毎週火曜日・土曜日/正午~午後4時